

## ゴミ集積所の鍵の改善について

自治会員の皆さんでご不便を感じられている方も多いと思いますが、ゴミ集積所の鍵が下記の状態にあることから、自治会から管理組合に改善の要望を出しました。

### 【1号棟】

鍵穴に鍵を入れて解錠する時、男性でも「鍵が硬い」と思えるほどで、開けるのに苦労する人がいる。扉を室内側に押すと軽くなるが、それでも力の弱い女性には重い。

### 【2号棟】

鍵を回すのに必要な力は1号棟の扉を押した状態で回すのと同程度のものであるが、扉を開けるには鍵を回した状態で保持しながらノブを持って手前に引くという両手を使った操作でないと開けられない。(本来、鍵を入れて解錠操作すればラッチ解除が作動して、ノブを引くだけで扉が開けられるところが、ラッチ解除が機能せず、この操作が必要となっていたとのこと。)



現在の錠は 1997 年に、当時の当マンションや近隣で発生していた次の枠内の問題へ対応のために改修されたもので、ゴミ集積所の鍵を各戸に配り、鍵のかけ忘れがないようにオートロック錠となりました。

### 1997 年のゴミ集積所鍵改修前の課題

- ・ ゴミ集積場にごみを運んでくる近隣住民がいる。自動車での持ち込みもある。
- ・ ゴミ集積場の古着を物色して持ち去っていく人がいる。まとめられた古着がバラバラになることが絶えない。
- ・ 2号棟のゴミ集積所内で脱糞があった。
- ・ 当マンションでホームレスが寝ていたことがある。
- ・ 江戸川河川敷や南流山中央公園にホームレスがいる (2005 年現在も同様)。南流山自治会内の集積所にホームレスが入り、追い出されたこともある。

管理組合で検討いただき、現在の錠では鍵が軽くないことからドアの錠部分を交換することになりました。錠の交換費用は管理組合負担ですが、1997 年の改修で全戸配布の 2 本のスペアキーの製作費を自治会で分担した経緯もあり、ゴミ出しという日常生活で不便されている方が多い現状から「早期の対応が必要」と判断しました。そこで自治会でスペアキー製作費 (420 円 / 本 × 2 本 × 260 戸 → 218,400 円) を緑基金から出すことにしました。

改善までに 1 ヶ月ほどかかりますが、もう暫らくお待ちください。

